



平成 29 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 ヤマハ発動機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 柳 弘之
 (コード番号 7272 東証第一部)
 問合せ先 財務部長 松下 貴彦
 (TEL 0538-32-1103)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 8 月 8 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 29 年 6 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議すると共に、本日公表の新たな平成 29 年 12 月期通期連結業績予想に基づき、期末配当予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 2 月 9 日公表)	前期実績 (平成 28 年 12 月期)
基準日	平成 29 年 6 月 30 日	同左	平成 28 年 6 月 30 日
1 株当たり配当金	39 円 00 銭	32 円 50 銭	30 円 00 銭
配当金総額	13,621 百万円		10,478 百万円
効力発生日	平成 29 年 9 月 8 日		平成 28 年 9 月 9 日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想	32 円 50 銭	32 円 50 銭	65 円 00 銭
今回修正予想		39 円 00 銭	78 円 00 銭
当期実績	39 円 00 銭		
前期実績 (平成 28 年 12 月期)	30 円 00 銭	30 円 00 銭	60 円 00 銭

3. 理由

当社は、株主の皆さまの利益向上を重要な経営課題と位置付け、「安定的財務基盤の維持・強化を続けて新しい成長投資・株主還元を増やす」ことを目指して、親会社株主に帰属する当期純利益の 30%を配当性向の目安としています。業績予想の修正を踏まえ、当期の年間配当金額予想を、配当性向 30.3%の年間 78 円（前回予想比 13 円の増配・前期比 18 円の増配）とさせていただき、中間配当は 39 円（同 6 円 50 銭の増配・同 9 円の増配）と決議いたしました。

(参考) 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
前回予想 (平成 29 年 2 月 9 日公表)	1,600,000 百万円	120,000 百万円	120,000 百万円	75,000 百万円
本日公表予想	1,630,000 百万円	135,000 百万円	135,000 百万円	90,000 百万円

以上